



サクラ咲く。
つつかんだ未来

広報

しらたか

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

3.10
MAR 2016
NO.1180



特集

卒業

そして、
それぞれの未来へ。

みち



荒砥高等学校卒業式

白鷹町唯一の高等学校である「山形県立荒砥高等学校」。

3月3日、在校生や先生方に笑顔で見送られ、卒業生61人が3年間過ごした学び舎から巣立ちました。

サクラ咲く

今年度の卒業生は、就職内定率が4年連続となる100%を達成。また、進学合格率についても、目標の100%を達成しました。荒砥高校で学び、それぞれがつかんだ未来に向かい、この春から全員が、町内または町外の企業へ就職、あるいは大学や専門学校等へ進学します。

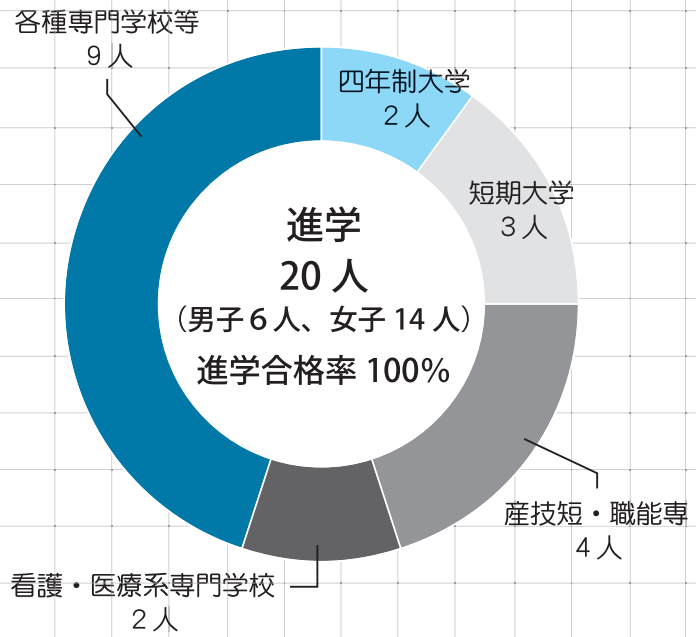
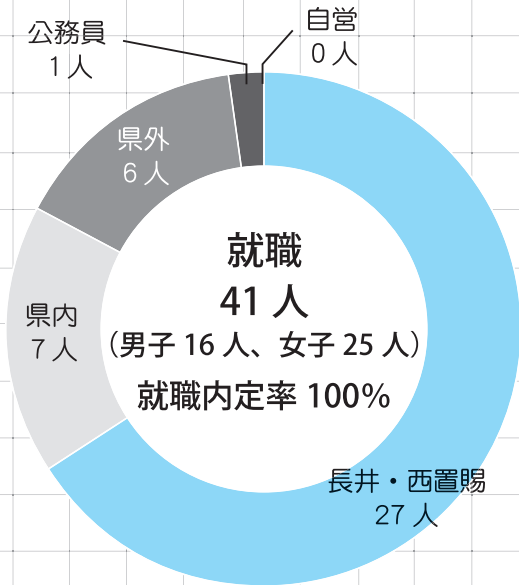
入口から出口まで

人口減少が進む白鷹町。特に若者の地元離れが目立つ中で、荒砥高校の今年度の卒業生のう

ち、約半数が長井・西置賜地域の企業へ就職します。

今、町では、この荒砥高校生の入口(入学)と出口(就職)を確保するため、荒砥高校へ入学された方々へ入学をお祝いする「新人生応援事業」や資格取得により就職に大変有利な「介護職員初任者研修」の資格取得支援事業などを行っています。今年度、荒砥高校から介護職員初任者研修を受講したのは4人(表紙、3頁に関連)。学業・部活動と両立させながら研修を受講し、全員合格。町内をはじめとする福祉施設に就職します。

荒砥高校と町の連携により、若者が地元に残り、力を発揮できるような出口までの道筋が形になりました。白鷹町にはなくはない、荒砥高校生というかけがえない財産を守るために、町はこれからも荒砥高校をサポートしていきます。



横山愛彩美さん(荒砥)

中学2年のときに担任の先生から介護の仕事をお勧められ、荒砥高校に入学し、授業や研修で福祉の勉強をがんばりました。高校生活の中で苦しいこと、つらいこともたくさんありましたが、友人や家族、先生に支えられて前に進むことができました。

▶ 医療法人社団聡明会 内定



大貫ひとみさん(荒砥)

中学生のときにデイサービスで職場体験し、そこから介護の仕事を目指し始めました。仲間との絆を深めることができた荒高祭では、様々なことに対応できる力も身に付けられました。これからは、仕事を通して人から信頼される人間に成長したいです。

▶ 医療法人社団聡明会 内定

「介護職員初任者研修を受講し、福祉の道へ進む卒業生の声」

荒砥高校の行事は自分たちで考えて実行する機会が多く、仲間との絆や交友関係が広がりました。これから進む介護の仕事は、人を思いやる気持ちが大切になってくるので、仕事を通して相手の立場を考えられるような人間に成長していきたいです。

▶ 社会福祉法人白鷹福祉会 内定



大木千秋さん(荒砥)

母が足を悪くしたときに、介護の手伝いをしたのがきっかけでこの道を選びました。研修は、130時間という長い期間で大変でしたが、周りの支えがあつてがんばれました。今後は仕事を通して、周りの人を笑顔にできるような人間になりたいです。

▶ 株式会社テイクオフ 内定



鈴木真子さん(萩野)

就職への道を広げる「介護職員初任者研修」って？

初任者研修は介護職の入門資格であり、旧ホームヘルパー2級にあたります。介護の知識・技術だけでなく高齢の方との接し方や介護・福祉の考え方などを習得し、就職に有利なだけでなく、高齢の利用者に対してよりサービス(支援)を提供することができるようになります。

町では、荒砥高校生が在学中に資格取得が可能となるよう130時間に及ぶカリキュラムや施設実習を5月から10月までの放課後や夏休みに開講し、卒業後に介護人材としての即戦力となるよう支援しています。受講費用はテキスト代のみで、講座開設に要する費用は町が負担しています。

荒砥高校の過去4年間の修了生人数

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
人数	1	5	3	4

01 白鷹人育成事業 事業報告会

白鷹人育成事業とは…

次代の地域活性化に向けた人材育成を目的とする「白鷹人育成基金」を活用し、人材育成や後継者育成を行う事業です。

「べにたかちゃんとともに白鷹町をPRしてきた3年間」

●平成27年度しらたか夢未来発掘事業『しらたかPR大作戦』

白鷹町商工会青年部 代表 竹田良則（実施期間 平成25～27年度）



しらたか夢未来発掘事業とは…

町の活性化に資するため、自主的かつ計画的に取り組む学習・研修・実践等を通じた、2ヶ年以上の継続的事业を実施する団体の活動を支援する事業です。平成23年度から団体の活動を支援してきました。

過去の事業実施団体

ホワイトイーグルス、恋の種まき桜実行委員会、しらたか応援団(仮)、よさこい白鷹櫻鷹會、しらたか若者コミュニティネットワーク

「海の向こうで得た経験をみなさんに伝えたい」

●平成27年度白鷹町青少年国際交流事業『オーストラリア研修』

荒砥高等学校2年生 五十嵐悠太 松田睦美 丸川恵理花

白鷹中学校3年生 安部央華 金田柊太郎 海老名翔太 澤田多喜也 芳賀美優花



白鷹町青少年国際交流事業とは…

白鷹町立白鷹中学校に在籍する中学生及び山形県立荒砥高等学校に在籍する高校生を対象として、海外で学習する機会を設け、国際的な感覚や自己表現力を培い、国際性豊かな人材を育成することを目的とする事業です。

02 地域おこし協力隊 平成27年度活動報告

「白鷹町に移住しての感触、来年度の活動に向けた想い」



地域おこし協力隊
石井 紀子



地域おこし協力隊
遠藤 真弓

地域おこし協力隊とは…

町外・県外の人材を積極的に受け入れ、地域での活動を通して、地域力の維持・強化を図ることを目的とした制度です。

白鷹町では、平成27年度より募集を行い、現在、蚕桑地区で2名の協力隊が活動をしています。平成28年度においても募集を行う予定で、各地区等と協議し、人材の募集を進めてまいります。

軽自動車の手続きについて



軽自動車の廃車・名義変更 について

軽自動車税は、4月1日現在で所有している軽自動車など（原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車）に対して、その所有者に課税されます。そのため、平成28年3月末までに廃車・名義変更の手続きをすると、平成28年度軽自動車税は課税されません。今後使用する予定のない軽自動車などの廃車、名義変更手続きは3月中にお済ませください。

車両の種類と手続き場所

- ▶ 原動機付自転車（125cc以下のバイク）及び小型特殊自動車（農耕用を含む）…**町役場税務出納課（4番受付）**
税務出納課町民税係 ☎85-6132
- ▶ 軽二輪（126～250cc未満のバイク）及び軽三輪及び軽四輪…**最寄りの軽自動車協会**
軽自動車検査協会山形事務所 ☎050-3816-1835 / 西置賜自動車会館 ☎84-1327
- ▶ 二輪の小型自動車（250cc以上のバイク）及び旧大型特殊（農耕用）…**最寄りの運輸局・運輸支局（山形市の東北運輸局山形運輸支局など）**
山形運輸支局 ☎023-686-4711 / 西置賜自動車会館 ☎84-1327

※持参するものなど、詳しくはお問い合わせください。

もう一度ご確認ください！

町税等の
納め忘れ
はありませんか？

問 税務出納課収納係 ☎85-6106

平成27年度の町県民税・固定資産税（1～4期）、軽自動車税（1期）及び国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料（1～8期）は、すでに納期限が過ぎています。

納期限を一定期間以上経過しますと延滞金が発生し、納付額が増加することになります。

お手持ちの納付書を再度ご確認ください。納期限が過ぎているものがありましたら、お早めに納めていただきますようお願いいたします。

なお、納付状況がわからない場合や納付書が見つからない場合はお問い合わせください。

後期高齢者医療保険料の 保険料率が変わります

問 税務出納課町民税係 ☎85-6132
山形県後期高齢者医療広域連合会 ☎0237-84-7100

後期高齢者医療制度の保険料率は、医療費などの推計をもとに2年ごとに見直しを行っています。

平成28・29年度の保険料率は、平成26・27年度と比べると医療費などの増加が見込まれることから、次のように改定されます。

保険料率	平成26・27年度	平成28・29年度
①所得割率	7.84%	8.58%
②均等割額	3万9,500円	4万1,700円
③賦課限度額	57万円	57万円 (変更なし)
④均等割保険料の軽減対象の拡充（低所得者の負担軽減）		

①所得に応じて負担していただく分を算定する際の率

②加入者が公平に負担していただく分

③年間保険料の最高額

※保険料率の詳細は、7月に保険料額決定通知書とともに送付されるリーフレットに記載されます。

1 国民年金保険料が変わります

平成28年4月分から国民年金第1号被保険者（自営業者、学生等）及び任意加入被保険者の1カ月当たりの保険料が月額16,260円に変わります。

国民年金の納付方法	口座振替納付	口座振替で納めると手間がかからず、納め忘れを防ぐこともできます。口座振替の手続きは、米沢年金事務所または金融機関の窓口でお申し込みください。
	クレジットカード納付	クレジットカードにより定期的に納付する方法です。申し込み手続きは米沢年金事務所窓口でお申し込みください。
	金融機関、郵便局、コンビニ等の窓口での現金納付	日本年金機構発行の納付書を使って、各金融機関等の窓口で納めていただく方法です。

※なお、保険料をまとめて前払い（前納）すると保険料が割り引きになります。

2 学生には「学生納付特例制度」があります

- 学生納付特例の納付の猶予期間は年度毎で、4月から翌年3月までです。
- 平成28年度の申請をする方は、平成28年4月1日以降に役場町民課または米沢年金事務所の窓口申請してください。（20歳の方は誕生日の前日以降）
- 申請の際は、印鑑、在学証明書または学生証（両面の写し）が必要です。

退職などで被保険者の種類が変わったときは、2週間以内に手続きをすることが必要です。

相談日	予約申込締切日
4月27日(水)	4月22日(金)
5月25日(水)	5月20日(金)
6月22日(水)	6月17日(金)
7月27日(水)	7月22日(金)
8月24日(水)	8月19日(金)
9月28日(水)	9月23日(金)
10月26日(水)	10月21日(金)
11月24日(木)	11月18日(金)
12月28日(水)	12月22日(木)
1月25日(水)	1月20日(金)
2月22日(水)	2月17日(金)
3月22日(水)	3月17日(金)

平成28年度「移動年金相談日」

相談は予約制です。締切日までに町民課戸籍年金係にお申し込みください。

- ▶ 相談時間 午前10時～午後1時（※相談時間30分）
 - ▶ 相談会場 中央公民館1階 文化実習室
- ※都合により館内別室に変更となる場合がありますので、ロビーの案内板でご確認ください。

■申し込み・問い合わせ

町民課戸籍年金係 ☎85-6129



国民年金マスコット
ネッキーくん

米沢年金事務所「年金相談」の予約のお知らせ

- ▶ 予約時間 平日8時30分、9時00分、9時30分、15時00分、15時30分、16時00分
※状況により調整させていただく場合があります。
- ▶ 申込方法 相談希望日の1カ月前から前日まで、電話で受付します。（『基礎年金番号』、『相談者氏名』、『電話番号』、『相談内容』等確認させていただきます。）
- 予約申込 米沢年金事務所 お客様相談室 ☎0238-22-4220（自動音声案内）→9→5（職員対応）

白鷹町の河川水質調査の結果

町民課くらし環境係 ☎ 85-6131

今年度、町内の河川7カ所についての水質調査を、8月と11月の2回実施しました。調査結果は表のとおりです。

項目 調査河川	水素イオン濃度 (pH)		生物化学的酸素要量 (BOD) mg/L		浮遊物質 (SS) mg/L		溶存酸素量 (DO) mg/L		大腸菌群数 (MPN)/100mL	
	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月
荒砥川	7.8	7.5	1.4	3.1	3	3	8.8	11.5	170,000	3,300
貝生川	8.8	7.8	1.4	1.0	2	7	9.2	10.9	3,300	700
思川	7.5	7.7	1.5	0.9	14	2	9.0	11.3	17,000	4,900
小鮎貝川	7.4	7.3	1.2	1.0	5	2	8.5	10.3	24,000	3,300
絹市川	8.3	7.4	1.3	1.4	6	2	9.1	10.8	70,000	4,900
八幡川	7.8	7.3	1.6	0.9	4	3	9.7	11.2	49,000	4,900
谷町川	6.7	6.7	1.4	1.2	6	3	8.6	10.6	11,000	2,600

調査日 8月…8月24日 11月…11月30日

【参考値】

項目 河川類型	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/L	浮遊物質 (SS) mg/L	溶存酸素量 (DO) mg/L	大腸菌群数 (MPN)/100mL
参考値	6.5～8.5	2以下	25以下	7.5以上	1000以下

※各河川には環境基準が設定されていませんので、白鷹町付近における最上川の環境基準(A類型)を参考値としています。

【考察】全体的に特に問題はなく、河川の状態は安定している結果です。

犬の飼い主のみなさんへ

町民課くらし環境係 ☎ 85-6131

● 狂犬病予防注射のお知らせ

狂犬病予防法により、飼い犬には毎年1回の狂犬病予防注射が義務づけられています。飼い主の責任として必ず予防注射を受けましょう。



▶ 持ち物 注射代金3,200円と通知のものがき

▶ 日程 日曜日でも実施します。

月日	会場	時間
4月14日 (木)	東根地区コミュニティセンター前	午前9時30分～10時30分
	白鷹町役場裏	午前10時50分～12時00分
	十王地区コミュニティセンター前	午後1時15分～1時45分
	鷹山地区コミュニティセンター前	午後2時00分～2時20分
	中山林業センター前	午後2時40分～3時00分
4月15日 (金)	蚕桑地区コミュニティセンター前	午前10時00分～11時00分
	ハーモニープラザ前	午前11時20分～12時00分
	鮎貝自彊会駐車場	午後1時30分～2時00分
4月17日 (日)	黒鴨いきいきセンター前	午後2時20分～2時30分
	白鷹町役場裏	午前10時00分～11時30分

※狂犬病予防注射は1頭1針で実施しています。
※どの会場でも受けることができます。

▶ ご注意

- ①注射時は犬に逃げられないように、首輪をきちんと付けてください。また、必ず犬をしっかりと押さえることのできる飼い主が連れてきてください。
- ②登録していない犬は、この会場では予防注射を受けられません。犬を新しく飼われた場合や、飼い主が変わったり、飼い主の住所が変わったときなどは、印鑑と登録手数料(新規登録は3,000円)をお持ちのうえ、事前に町民課くらし環境係で手続きをしてください。
- ③ほかのワクチンなどの接種日が近くて心配な場合は、事前にかかりつけの獣医師にご相談ください。
- ④会場における飼い犬のフン等は必ず飼い主が処理してくださるようお願いいたします。

■ ルールやマナーを守りましょう！

町内の道路や公園における、犬のフンの不始末についての苦情が寄せられています。他人に不愉快な思いをさせるだけでなく、景観を損なうことにもつながります。散歩などの際はビニール袋などを携帯し、フンは必ず持ち帰りましょう。

また、町内において登録をしていない犬(未登録犬)が見受けられます。狂犬病予防のため、犬を飼った場合には、必ず登録をしてください。

犬の登録、犬や猫のフンの後始末も、重要な飼い主の責任です。

飼い主の皆様のご協力をお願いいたします。

炭焼き体験会 炭を身近に 熱さを体験

2月6日、白鷹町ふるさと森林公園の炭焼き窯で炭焼き体験会が行われました。

これは、山形県木炭文化協議会と町の主催で毎年開催されているもので、今年で17回目。この日は町内外から約30人が参加し、白炭窯からの炭出しや、ドラム缶窯を使った飾り炭作りなど体験しました。今ではなかなか触れることのない貴重な体験に、参加者の皆さんは興味津々。子どもたちも窯から出したばかりの炭に手を近づけ、「あったかい！」と炭の熱さを体感しました。



地域を越えるつながり 第9回 十王雪まつり

恒例となった「十王雪まつり」が2月7日、山峡の里交流広場で開催され、十王地区内外から400人以上の方が来場しました。

メインイベントである「雑煮鍋合戦」では、十王区内3チームをはじめ、荒砥地区、滝野地区、荒砥高校、東北公益文科大学から合わせて9チームが参加。鍋の紹介を兼ねて行われた、ユーモアあふれるパフォーマンスが会場をさらに盛り上げました。白鷹産の食材を使い、工夫がこらされた雑煮鍋はあっという間に完売し、結果、十王1・4・10町内の「クックパッドでもつ鍋」が見事優勝。フィナーレには、100発の花火が白鷹の冬の空に打ちあがりました。



本を大好きになってほしい ひがしね保育園で読み聞かせ

2月9日、ひがしね保育園では保護者のボランティアによる「絵本の読み聞かせ」が行われました。

この日は園児のお母さん3人が1クラスずつを担当。園児たちは読み聞かせが始まると食い入るように絵本を見つめ、最後に「おもしろかった!」「ありがとうございました!」と声を合わせました。また、ボランティアとして参加している保護者の皆さんは、読み聞かせについて「最初は緊張したけど、今では楽しみの一つになった」と話し、「本を大好きになってほしい」「想像力豊かに育ててほしい」という思いを言葉にしました。



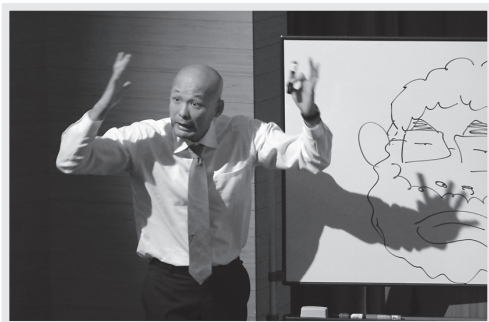
ひがしね保育園では、4年前から本の読み聞かせを行っており、毎年保護者の皆さんがプリントや声掛けなどで参加者を募っています。



スキー場をまるごと楽しむ 白鷹スキー場まつり

青空に恵まれた2月28日、白鷹スキー場まつりが町営スキー場で開催されました。

この日は駐車場が満車になるほどの人が来場し、滑ってゲット（雪上そり）や餅つき大会などのイベントを満喫。毎年子どもたちに好評の「空からの贈り物」では、子どもたちが白銀のゲレンデを縦横無尽に走り回り、上空から降ってきたお菓子を拾い集めると満足げな表情を見せました。また、この日は午前9時から午後1時までリフト料金が無料ということで、たくさんの方がスキーやスノーボードを思う存分楽しみました。



戦い続けるために必要なことは…

不破央 & 一木成行

『これを聴けば5秒速くなる！』スポーツ講演会

白鷹町水泳連盟の設立40周年に伴い、元100m平泳ぎ日本記録保持者の不破央さんと、日本水泳連盟強化コーチの一木成行さんによるスポーツ講演会が2月6日、産業センターで行われました。

講演会には、水泳競技をしている小・中・高校生をはじめ、指導者の方やスポーツに関心のある方など約120人が参加。不破さんは「リミットをはずせ」をテーマに、人とは違うことをしてきた自分自身の経験談を基にした話を、一木さんは水中での「ターン」をポイントに上げ、映像を用いて細かい動きやトレーニング法について話されました。二人のユーモアあふれる話や表現に、参加者は真剣に耳を傾け、二人と会話を交えながら有意義な講演会を楽しみました。



男女共同参画計画策定・働く女性がさらに輝く講演会 ワーク・ライフ・バランスを考える

2月21日、冠婚葬祭業分野で活躍されている武田靖子さんを講師に迎え、「男女共同参画策定・働く女性がさらに輝く講演会」があゆむで開催されました。

武田さんはまず、多くの方が「ワーク・ライフ・バランス」についてほとんど理解していないことを指摘すると、それは「個人や家族がライフステージに応じた希望を実現できるようにすること」と説明。また、「人口減少社会」「家族形成の難しさ」「両立を阻（はば）む環境」の3点が、ワーク・ライフ・バランスに取り組む背景となっていることを説明しました。この武田さんの講演に、約60人の参加者は、自分自身や職場の現状などを思い浮かべながら、ワーク・ライフ・バランスについて考えました。



「日本の紅をつくる町」事業 加速

「白から紅へ」—— シンボル「紅花先染め振袖」制作



紅花生産量日本一の町として、「紅（あか）」をテーマに地域活性化を目指す町の取り組みである「日本の紅（あか）」をつくる町」事業。その第一弾として、蚕の飼育、繭からの糸取り、染色、機織りまでの全ての工程を町民の手で行う「紅花先染め振袖」制作がスタートしました。

これは、白鷹町産にこだわった、今までにない紅（あか）の象徴（シンボル）となるものをつくることで、町のイメージアップにつなげようというコンセプトから始まったもの。紅花の色素のうち、わずか1%の紅色で真紅に染め上げた振袖を、町民の皆さんはもとより全国の皆さんにご覧いただき、「日本一の紅（あか）」が白鷹町にあるということが実感してもらおうとがねらいです。

1. 蚕桑小学校で毎年行われている蚕の飼育。幼虫から繭になるまで大事に育てる児童たち 2. 「しらたか天蚕の会」の皆さんが、繭一つひとつから手作業で糸を繰る 3. 町内産の紅餅を使い、真っ白な絹糸が鮮やかな紅色になるまで染めの作業を繰り返す（小松織物工房・十王）

SHIRATAKA RED



県内の市町村が発行、発表した広報媒体（広報紙、ホームページ、写真、映像、広報企画）を対象とした「山形県市町村広報コンクール」の審査結果が発表され、「広報しらたか」11月号の表紙が組み写真の部で特選に選ばれ、全国広報コンクールへ推薦されました。また、「広報しらたか」8月号が広報紙の部・町村部で入選1席に選ばれました。

取材にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。今後も、読みやすく、親しみを持っていただける広報紙を目指してまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

→紅花の特集を掲載した「広報しらたか」8月号（255頁）↑白鷹の紅あかいものである「シラタカ・レッド」を集めた「広報しらたか」11月号の表紙





地域おこし協力隊とは…

町が意欲ある都市住民を
受け入れ委嘱し、地域行
事の応援、住民の生活支
援といった「地域協力活
動」に従事してもらいな
がら、地域活性化を指
すものです。

地域おこし協力隊通信

— 第2回 —

こんにちは。1月15日より地域おこし協力隊として白鷹町に移住してきた遠藤真弓です。福島県生まれ、神奈川県育ちの35歳です。こちらに来る前は長野県の八ヶ岳の山小屋で働いていました。でも、登山は苦手です…。ただ、自然は大好きです！
白鷹に移住して1か月半が過ぎました。周りの方々も優しく、いろいろな面でサポートしてくださり、とてもありがたく思っています。水もおいしいし、空気もきれいだし、ちよっと顔を上げれば広い空と山々

「こんにちは、地域おこし協力隊の遠藤真弓です。」

が素敵です。
地域おこし協力隊の仕事としては、平成26年より動き出した「しらたか木の駅プロジェクト」という取り組みのお手伝いが主になります。ただいま勉強中です。山のこと、森のこと、白鷹のこと…。しらたか木の駅プロジェクト以外でも町民の皆さんと関わって、この白鷹町を守って盛り上げていけたらと思っています。
最初のうちは分からないことだらけだと思いますが、とにかくなんでも声をかけていただけたら嬉しいです。可能な限り飛んでいきます。まだまだ行動範囲が狭く、お会いできていない方のほうが圧倒的に多いですが、より多くの町民の皆さんとお会いして、地域おこし協力隊のこと、遠藤真弓のことを知ってもらおうのが当面の目標です。基本的に木の駅事務所に常駐しておりますので、お暇なときはお立ち寄りください。
それでは、どうぞよろしくお願ひします。



東京で白鷹の暮らしをPR —ヤマガタユアターンサミット 2016—



1. 東京に「山形が好き」という人だけの空間ができた
2. 参加者に対して熱心に話をする宮部さん（左から2人目）



2
このサミットは、県外に住む山形県出身の方が「山形との関わり方を考える」ことをコンセプトにしたもので、当日は「山形が好きの人」約100人が参加。「山形の組織で働くこと」及び「地域で新しいことを始めること」をテーマとしたトークセッションと、グループごとにゲストスピーカーと自由に話し合う座談会が行われました。福岡県からIターン（※）で白鷹町に新規就農した宮部さんは、移住のきっかけや自身の白鷹での体験を交えながら話をすると、参加者は山形県での仕事や暮らしに對し、さらに興味を深めている様子でした。
（※）Iターン…都心部で生まれ育った人が地方に移住すること

わくわくエコ教室

2月21日、荒砥小学校体育館を会場に白鷹町美しい郷づくり推進会議によるわくわくエコ教室を開催し、町内の小学生の親子約80人の方にご参加をいただきました。

荒砥高校の佐藤まり子校長（山形県サイエンス・ナビゲーター）を講師にお招きし、目に見えない空気の力を感じる実験を行いました。

参加者はグループに分かれ、美しい郷づくりの委員と中高生ボランティアサークルあさがおのメンバーと一緒に、ペットボトルを空気の力で飛ばしたり、ピンポン玉を宙に浮かせたりしました。

熱した空き缶を水につけると、缶がぺっこりとつぶれ、子どもたちは目をまるくして驚き、また、湯飲み茶わんの中でマッチを燃やすと、茶碗がぴったりくっつく実験では、成功して歓声が上がりました。



最後に、地球のまわりの空気は、ほんの薄い層しかないことを教えていただき、子どもたちは真剣にお話しを聞きました。空気がないと私たちは生活できないことを改めて実感し、自分にできることを親子で考えるエコ教室となりました。

【お子さんの声】

・空気をうすくすると、マシュマロが大きくなったのがすごかったです。ペットボトルのロケットは、家でもできそうなのでやってみたいです。(小3女子)

・空気はいろいろな遊びに役立ったり、環境に良く、いろいろなものに役立っていることがわかりました。これからもいろいろ知りたいです。今日はとても楽しかったです。(小5女子)

・今日のテーマは空気でしたが、改めて空気を実感しました。私もこの地球にある空気を大切に使っていきたいと思いました。先生のご説明もおもしろかったです。またこのような機会があったらやりたいです。(小6女子)

【保護者の声】

・身近な道具を使って分かりやすく実験することができて、子どもと楽しく参加することができました。

・マシュマロは子どもより夢中になってしまいました。

・普段、空気があることや空気で生かされていることに気づいていないので、この教室で空気の存在や、空気の大切さ、空気の機能など勉強させていただきました。子どもも目をきらきらさせて感動していたのを見て、体験の大切さも知りました。とても楽しく、ためになる教室でした。

— 問い合わせ —

白鷹町美しい郷づくり推進会議
(事務局 町民課くらし環境係)

☎85-6131



廃食用油回収事業

ご家庭からの廃食用油の回収について、今年度も町内小中学校5校に協力をいただきました。

登校時に、ペットボトルに入れた廃食用油を持参していただき、担当の委員が回収しました。合計で180リットルを回収し、全量がBDF(生物由来油からつくられるディーゼルエンジン用燃料)に生まれ変わりました。

生徒・児童の皆さん、保護者の皆さん、ご協力ありがとうございました。

エコドライブ

10月19日に十王地区コミュニティセンターにてエコドライブ講習会を開催し、15人の方とエコドライブのポイントを学び、実際の運転をして効果を実感していただきました。

12月17日は、白鷹町職員運転者会の会員を対象に開催し、17人の方に受講していただきました。

委員研修

11月4日、ごみゼロの日実行委員会の皆さんとともに、置賜広域行政事務組合千代田クリーンセンターの見学に行ってきました。

燃えるごみは、以前は生ごみが多かったのが、今はプラスチック包装の汚れたものが多いということや、適時に焼却炉の補修を行う必要があることなどの話を聞きました。プラスチック包装類の分別作業場では、職員の手作業で資源化できないものを分別しているところを見学しました。

ごみは家から出して終わりではなく、その後適切な処理ができるよう、分別を行うことが排出者の責任であることを再確認しました。

春便り香りただよう桃の花
 桃太郎あつちこつちで名付け親
 できものに桃の葉煎じてくれた母
 桃試食一足早く狸かな
 桃の節句笑顔可愛い福を呼ぶ
 櫻梅桃梨風雪耐えて春を待つ
 桃割れの孫に先祖の顔を見る
 居てほしい現代版の桃太郎さん
 桃の節句一緒に祝った春よ来い
 桃櫻梅は早目に咲いてます
 桃の花おひな様にはよく似合う
 西山が天気が良いと桃色に
 桃の節句白酒供え祝い唄
 幼児のホッペ桃色見蕩れるに
 残雪の西の山背に桃の花
 桃の花病室にさし心やわらぐ
 ひなまつりひ桃に映える内裏雛
 初恋の桃色吐息想い出し
 町営のふみは桃色花の妻
 今様は桃色頬つべに付け睫毛
 日が差し桃にあまさ求めはちだらけ
 桃の花色鮮やかに春を告げ
 冬の道桃色ホッペの登校児
 雛祭りいつしか娘は孫がいて
 初恋の思い巡らし頬染める
 桃花抱く雛より優る孫二十
 夢に見し桃源郷心酔ひ
 過疎の川桃いっばいの流れ待つ
 里に咲く桃の花香り美しや
 いつの世も桃源郷は夢の国
 桃の花咲く時待たずに友は逝き
 桃ひろい桃代たかくなつかしい
 桃の花今年も良い果を着けてくれ
 平成の庭に花桃咲いている
 桃太郎にIS退治頼みたい
 思いだす若いころには食べた桃
 桃節句雛壇人形指定席
 寒中の桜桃召し上がるのはどなた

山口	鮎貝	荒砥甲	十王	十王	ふしみ野	町田市	荒砥乙	鮎貝	箕和田	鮎貝	高玉	箕和田	箕和田	荒砥乙	高玉	十王	荒砥甲	箕和田	鮎貝	萩野	山口	菖蒲	荒砥乙	萩野	横須賀	世田谷	滝野	浅立	浅立	鮎貝	大瀬	荒砥甲	山口	武蔵野市	高岡	長井市
渡部喜美子	横沢直太	山川忍	守谷勝助	守谷三郎	村上桂造	松田久一	保高悦子	保科努	樋口昭吉	樋口敬子	橋本つね子	土屋敏子	土屋平敏	土谷灯一	高橋朝子	平恒人	鈴木美貴子	鈴木トミ	神保玲子	紺野五月	児玉保子	小関弘	木口とよ	川部ち糸	大滝健次郎	遠藤八重	海老名きち	梅津美千子	梅津太一	植木英夫	五十公野春己	石川與次衛門	池田武子	安部健一	安部ありな	

次回「休」三月二十五日まで。「結」四月二十五日まで。
 白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛



ごみ減量
 できることから
 はじめよう
 ～④リサイクル～

問 町民課くらし環境係 ☎85-6131

使い終わったものは、まだ使える場合には譲ることによって、モノの寿命が延びます。使えない場合でも、もう一度資源に戻して、製品としてよみがえらせることができます。
 ごみとして出す前に、リサイクルできないか考えることで、ごみの量は減ります。
 ごみを減らすために、ひとり1人が自分でできることを実践しましょう。



4R: 4番目のR リサイクル (Recycle: 再生利用)

リサイクルできるものは分別する

- ・飲料用の紙パックや食品用の白色発泡トレイなどは、スーパーの回収箱を利用して資源に。
- ・古紙・缶・びん・ペットボトル・プラスチック製容器包装類は、きちんと分別して出そう

リサイクル品を購入し、資源を循環させよう

使用済みの小型家電を無料で回収します！

ご家庭で使わなくなった小型家電をリサイクルのために回収します。

- ▶ 回収期間 3月22日(火)～25日(金)
- ▶ 回収場所 役場町民課くらし環境係(3番窓口)まで直接ご持参ください
- ▶ 回収時間 午前8時30分から午後5時

◀ 回収できる小型家電 ▶

パソコン・タブレット、携帯電話・スマホ、デジタルカメラ、ビデオカメラ、ゲーム機、ワープロ、DVD・BDプレーヤー／HDDレコーダー、地デジ・BSチューナー
 ※キーボード・アダプターなどの付属品も含まれます。

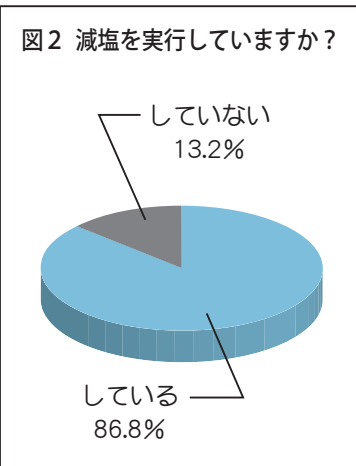
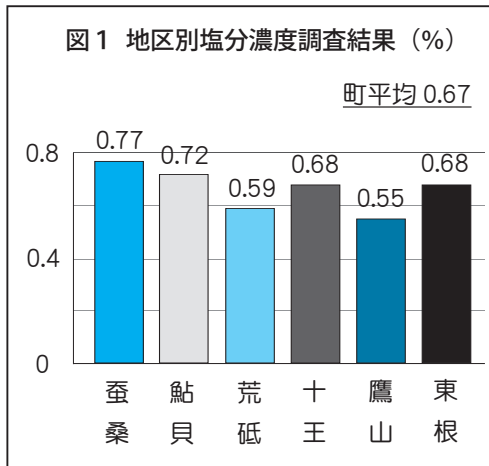
第2次白鷹町健康増進計画 元気ニコニコしらたか21

GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

町では、健康づくりのお手伝いをするボランティア団体『白鷹町健康づくり推進員協議会』の方々に地域の中で活動いただいています。ここではその活動内容を、参加された方の声を交えながらご紹介いたします。

問 健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

◇みそ汁塩分濃度測定・食生活調査結果（調査世帯数 335 件）



健康づくり推進員は重要な活動のひとつとして、発足当初から左記調査を支部（地区）ごとに実施しています。これは各家庭を訪問して調査に協力をお願いし、町の健診結果説明会の際にみそ汁とアンケートを持参いただく形で実施しています。そのため、関心の高い方の参加が多く、今年は塩分濃度がこれまでよりずっと低くなりました。図2のとおり、減塩を実行している方も多い状況です。この結果が、生活習慣病予防に少しでも役立つよう、より身近な減塩活動をさらに推進していきたいと考えています。

◇TUNAGU（繋ぐ）パートナーシップ事業

これは、当協議会が全国一斉に開催する事業です。地域に共に暮らす人々が、心をつなぎ合い、世代を超えた大きな輪となって健康づくりを進めようという意味があります。今年度は18の方にリーダー講習会に参加いただき、健康づくりについて運動実技や調理実習を体験しながら、ともに学びました。

《参加者の声》

- ・調理実習では我が家の味付けと比べながら、まだまだ減塩が必要だと考えさせられました。慣れ親しんだ味を変えるのは大変なことですが、家族の食の健康を担うものとして日々の減塩生活を実践していきたいと思えます。
- ・減塩の大切さの話の後、実際に作った食事は家で食べるよりずっと薄味でした。体調を崩してからかなり食生活に気をつけるようにしていましたが、さらに減塩すべきだと知りました。
- ・常日頃、食生活と深く関わっているわけですが、系統立てて健康、運動も合わせてご指導いただく機会を得たことに感謝したいです。先輩の推進員の皆さんが長年続けてこられた活動を今後も引き継いでいくことが、地域の健康を守ることに繋がると思えます。

◇げんき弁当子ども料理教室（6地区で実施、参加者総数 210 人）

健康づくり推進員は1年間の養成講座で健康づくりについての基礎を学び、『食育アドバイザー』としても活動を期待されています。そのため、今年度は新しい試みとして、各地区のコミュニティセンター、放課後子ども教室、町と協力して、『げんき弁当子ども料理教室』を開催しました。これは町内の各学校で始まっている『弁当の日』の取り組みの後押しになればと考えて実施したものです。参加者も多く、好評をいただき、今後も地域の恵みや食への感謝の心を育てることや食の自立を促すこと、食による健康づくり、食文化の継承などの目標に向け、続けていきたいと考えています。

町内各小学校「弁当の日」の取組紹介



蚕桑小学校での取り組み

- ・PTAの重点事業として、母親委員会が取り組み、今年3年目
- ・年2回、1回目は3年生以上「おにぎりデー」、2回目は2年生から5年生は「おにぎりデー」、6年生は「弁当の日」として取り組む
- ・6年生は「弁当の日」の前に健康福祉センターで事前学習の調理実習の機会を設けている



東根小学校での取り組み

- ・東根小学校PTA母親委員会の活動の一つ
- ・1月の「弁当の日」に向けて、12月に栄養士を招いての「弁当づくり学習会」を実施。浅立の鈴木味噌店からも協力を得ている
- ・計画づくりから買い物、当日の弁当づくりまでを保護者と協力して行う



認知症 × 支え

現在、白鷹町の要介護認定を受けている認知症の方のうち、約7割が在宅で過ごしています。
地域で安心して過ごしていくためには、家族の支え、地域の見守り・支え合いが大切です。

白鷹町認知症高齢者
見守りネットワーク



お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

認知症・介護に関するご相談は
地域包括支援センター TEL86-0112

■町内には、383名の「認知症サポーター」がいます。(1月末現在)

「認知症サポーター」とは

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を地域で温かく見守っている応援者です。認知症サポーターは何か特別なことをするのではなく、自分のできる範囲で活動をしています。

例えば、こんな活動をしています。

- サポーター1. 友人や家族等周りの人に学んだ知識を伝えています。
- サポーター2. 認知症の方で困っている様子が見えたら声をかけるようにしています。
- サポーター3. 認知症に関しての行事があれば、積極的に参加します。

認知症サポーターのオレンジの輪が町内でも広がっています。



認知症サポーターの証
「オレンジリング」

■介護マークを活用してみませんか？

「介護マーク」とは

認知症の介護は、他の人から見ると介護をしていることがわかりにくい
ため、誤解や偏見を持たれることがあります。介護する方が介護中である
ことを周囲に理解していただくために作成しました。

例えば、こんなとき利用します。

- 1. 介護していることを周囲にさりげなく知ってもらいたいとき
- 2. トイレに付き添うとき
- 3. 男性介護者が女性用下着を購入するとき

外出先でこのマークを見かけたら温かく見守ってください。



使用例

一人でも多くの方が、認知症についての正しい理解を持ち、認知症の人や
その家族が住み慣れた地域で安心して住み続けられる町をめざしていきます。

広告

看護師・准看護師・作業療法士・精神保健福祉士 募集

- ・小児科・内科・精神科
- ・児童精神科・老年精神科
- ・神経内科・リハビリテーション科

医療法人 杏山会

 吉川記念病院

お問い合わせ：吉川記念病院 人事担当までお電話ください

- 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、
作業療法士さん、精神保健福祉士さんを募集しています
- 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や
看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、
当病院の修学資金制度を利用してみませんか



☎ 0238-87-8000

●日本絶対風景写真展

いつ 4月20日(水)

6月16日(木)

午前9時〜午後7時

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

どこで ギャラリー

観覧料 一般個人500円 高校生 200円

主催 白鷹町文化交流センター

▼企画 (株)風景写真出版

風景が見せる最高の表情を、鮮やかに切り取った選りすぐりの写真作品の展覧会。すべて最高画質、高品質の銀塩プリントで、幅5メートルを超える作品もあります。

●関連事業 ギャラリートーク

いつ 5月15日(日)

講師 石川薫さん

(隔月刊「風景写真」編集長)

●山形若手アーティスト展 vol.7

藤倉麻美『パレード』

いつ 3月19日(土)〜4月10日(日) 午前9時〜午後

5時(4月は午後7時まで)

どこで ギャラリー

休館日 3月22日(火)、3月28日(月)、4月4日(月)

観覧料 一般個人200円 高校生以下 無料

主催 白鷹町文化交流センター

●関連事業 ギャラリートーク

パレードの進行方向

いつ 3月20日(日)

午後1時30分

どこで ギャラリー

※申し込み不要、ただし当日の観覧券が必要

●あゆーむ号で行く

「柏倉九左エ門家

ひなまつり音楽会」

いつ 3月21日(月・祝)

午前9時15分あゆーむ集合

午後3時あゆーむ着(予定)

参加料 2000円(昼食

入場料、バス代込み)

※小・中学生は保護者同伴

定員 20名

申込締切 3月15日(火)

白鷹町文化交流センター AYU:M
TEL. 85-9071 FAX. 85-9072
E-mail. shirataka@ayu-m.jp
URL. http://www.ayu-m.jp/
開館時間
午前9時〜午後5時 ※夜間のご予約がある場合は午後10時まで (ギャラリーを除く)
4月までの休館日
3/14(月)・22(火)・28(月)
4/4(月)・11(月)・18(月)・25(月)

▼申込み・問合せ あゆーむ
▼内容 雖と雅楽演奏を鑑賞した後、中山町「むら熊」で昼食。金属工芸作家・青木邦明さん(町出身)の中山中学校設置の作品も見学します。

●第30回 うたごえ喫茶あゆーむ

いつ 3月27日(日)

午後1時30分より

どこで ホール

演奏 月のカケラ(キーボードとベース)ほか

会費 500円

(ワンドリンク付き)

定員 50人

(定員になり次第締切り)

申し込み あゆーむまでお申し込みください。

白鷹町総合型地域 スポーックラブ通信

RO*KUを楽しもう♪

☆平成28年度会員大募集!

新年度教室がスタート! 事務局にて入会受付中!

【4月各教室開始日程・場所】

◎アドベンチャークラブ 13日(水)午後7時30分

白鷹中学校体育館

◎走りっかクラブ 18日(月)午後6時30分

中央公民館ロビー

◎RO*KUけんこう塾 12日(火)午前10時

中央公民館いこいの間

◎スポーツ吹矢教室 8日(金)

昼コース 午後2時

夜コース 午後7時30分

中央公民館大会議室

◎ヨガ&ストレッチ教室 11日(月)午後7時30分

東陽ホール

◎社交ダンスサークル 14日(木)午後7時30分

中央公民館大会議室

◎キッズ・なでしこサッカー 11日(月)午後6時30分

山峡体育館

各教室の詳細などはパンフレットをご覧ください。または事務局へお問い合わせください。

お問い合わせ申し込みはすべて事務局まで

☆3月は無料体験実施中!

今年度、第3週まで活動を行っております。ぜひ、体験ください。

「スポーツ吹矢教室無料体験」

〜夜コース〜

いつ 3月18日(金)

午後7時30分〜9時

場所 中央公民館

対象 どなたでも

指導者 金田 正

誰でも無理なくでき、永く楽しめるスポーツです。

丁寧にご指導しますので、初めての方でも安心です。

ゆめスポらたか「RO*KU」

職員募集のお知らせ

▼募集人員 クラブマネージャー 常勤2名

▼雇用期間 平成28年4月1日

〜平成29年3月31日

(以後1年毎更新あり)

▼勤務時間 週40時間程度

▼業務内容 スポーツクラブの

マネジメント、運営、運営管理に

関わる総務、財務、広報等

▼その他 資格要件、勤務条件、

申込方法などの詳細は事務局へお

問合せください。

ゆめスポらたか「RO*KU」

事務局教育委員会内

Tel 07-89988



町民課くらし環境係

☎85-6131

長井警察署 ☎84-0110

白鷹西駐在所 ☎85-2029

白鷹東駐在所 ☎85-2046

『春の交通安全県民運動』が実施されます。

▶実施期間 4月6日(水)～15日(金)

■目的 新入学児童(園児)や、運転未熟な新社会人等が新たに道路交通に参加し始めることから、交通事故の多発が懸念される。

このことから、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図るとともに、積極的に交通安全教育等を推進して交通ルールの遵守を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ります。

■運動の重点

- ▶子どもと高齢者の交通事故防止
- ▶飲酒運転の根絶
- ▶道路横断時・交差点における交通事故防止
- ▶自転車安全利用の推進
- ▶全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



『雪どけ期における交通事故防止キャンペーン』

▶実施期間 3月10日(木)～16日(水)

■目的 これからの時期は、次第に雪がとけて道路環境がよくなっていることに伴い、車はスピードを出しやすくなり、徒歩での外出や自転車の利用も活発になってきます。

また、昼間は道路が乾燥するものの、夜間は路面が凍結する場合もあることから、交通事故の多発が心配されます。このような状況を踏まえ、次の推進事項を積極的に実施することにより、交通事故防止を図ります。

《運転者》

◎心と時間に余裕をもって運転し、安全速度を必ず守るなど、「安全運転5則」を守りましょう。

安全運転5則

- ①安全速度を必ず守る
- ②カーブの手前でスピードを落とす
- ③交差点では必ず安全を確認する
- ④一時停止で横断歩行者の安全を守る
- ⑤飲酒運転は絶対にしない

◎前をよく見て運転に集中し、歩行者や自転車、他の車の存在・動静に注意しましょう。

◎横断歩道では「歩行者絶対優先」、歩行者等がいる時は、必ず一時停止して安全に横断させましょう。

《歩行者》

◎道路を横断するときは、右・左の安全を確認するなど「安全横断5則」を守りましょう。

安全横断5則

- ①安全な場所を選ぶ
- ②道路の端で必ず立ち止まる
- ③右・左の安全を確認する
- ④安全を確認したら、まっすぐさっさと渡る
- ⑤横断中も右・左の車の動きに気を配る

◎夕方からの外出の際は、明るい色の衣服とピカピカ光る夜光反射材を身につけましょう。

《自転車》

◎自転車に乗る時は、信号遵守し一時停止・安全確認など「自転車安全利用5則」を守りましょう。

自転車安全利用5則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行
- ④安全ルールを守る(飲酒運転・二人乗り・並進の禁止、夜間はライトを点灯、交差点では信号遵守と一時停止・安全確認)
- ⑤子どもはヘルメットを着用

◎定期的に自転車の点検整備を行い、万が一に備え自転車保険に加入しましょう。

高齢、体力視力等の衰えて運転に不安があり、交通安全を考え免許を返納したい方は：
3月1日から運転免許証の自主返納がしやすくなりました。

- ①最寄り(住所地)の交番・駐在所で申請受付開始
- ・全返納の場合のみ受付可能。
- ・書類作成のため、数回来所いただく必要あり。
- ・平日9時から15時受付、事前申込み(電話)の必要あり。
- ②山形県総合交通安全センターの日曜日窓口における申請受付開始
- ・山形県総合交通安全センター(☎023-655-2150)へ事前申し込みの必要あり。
- ・日曜午後2時から3時受付。
- ③代理人による申請受付開始(山形県総合交通安全センターまたは住所地の警察署)
- ・特別な事情がある方に限り、本人直筆の委任状を家族等代理の方が持参した場合。



広報直通便

■広報直通便に関する問い合わせ
企画政策課情報係 ☎85-6121



救急医療情報キット

り、誰もが目につくところに連絡先表示版の掲示を義務付けることは大変難しくなっております。

町には一人暮らしや日中高齢者が一人になる世帯が多くあり、緊急事態の場合の連絡は、日中自宅に居る近所の住民でなければなりません。しかし、連絡先がわからないと対応がとて難しくなります。

そのため、各家庭の玄関や電話のそばに、2人くらい

①緊急連絡先の方の名前(本人との続柄・住所)

②連絡先
を記載した、町の統一の連絡先表示版の備え付けを義務化して欲しいです。

(匿名希望)

A お答えします

ご意見ありがとうございます。

連絡先の必要性は認識しているところでありますが、現在は個人情報保護の問題や、押し売り・詐欺等の犯罪により、高齢者が被害者になる事件も増加してお

白鷹町では、

75歳以上の一人暮らしの方を対象に、看護職が訪問し、万一の救急に備え、救急医療情報キットを配布しています。救急医療情報キットの中には、かかりつけ医、緊急連絡先が記入されており、自宅の冷蔵庫に保管し、救急時に救急隊等が緊急連絡先等を確認できるようにしています。また、ご意見のとおり、家族と同居している日中高齢者が一人になる世帯や高齢者のみの世帯も増加しています。そのような方の救急時の対応については、民生委員児童委員や関係機関と話し合いを重ね、今後、対応策を検討してまいります。

いざというときは、地域の住民の方同士の助け合いが必要になる場合もあります。常日頃からの見守り、情報共有や声掛けなどが大きな力になります。自助・共助・公助により、だれもが安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。

■問い合わせ 健康福祉課地域包括支援センター係 ☎86-0112

平成27年度「川をきれいにする児童図画」コンテスト入賞者

最上川水系水質汚濁対策連絡協議会では、小学校児童を対象に、最上川水系における水質汚濁防止に関する広報活動の一環として「川をきれいにする児童図画」コンテストが行われました。県内162の小中学校から2978点、町内からは80点の応募があり、4点が入賞しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

【ポスター部門】

- 銅賞 菅 悠悟(蚕桑小4年)
- 佳作 荒木 華凜(鮎貝小3年)
- 佐藤 凪(荒砥小3年)
- 鈴木ひびき(鮎貝小5年)

■問い合わせ 建設水道課管理係 ☎85-6140

第49回白鷹町剣道大会

11月15日/鮎貝小学校体育館

- 小学1・2学年(男女オープン)の部
 - 1位 黒澤 侑華(愛真会)
 - 2位 高山 幸大(愛真会)
 - 3位 勝見 将紀(愛真会)
- 小学3・4学年(男女オープン)の部
 - 1位 梅津 星那(愛真会)
 - 2位 海老名葉介(愛真会)
 - 3位 黒澤 尚滉(愛真会)
- 小学5・6学年(男女オープン)の部
 - 1位 海老名芽依(愛真会)
 - 2位 黒田 佳那(愛真会)
 - 3位 棚村 朱理(愛真会)

中学男子1年の部

- 1位 黒澤 武寛(白鷹中)
- 2位 早坂 颯翼(白鷹中)
- 3位 梅津 翼(白鷹中)

中学男子2年の部

- 1位 赤間 英生(白鷹中)
- 2位 羽角 有生(白鷹中)
- 3位 五十嵐悠哉(白鷹中)

中学男子3年の部

- 1位 大滝 俊輝(白鷹中)
- 2位 高山 主成(白鷹中)
- 3位 安達 諒(白鷹中)

中学女子1年の部

- 1位 船山 涼香(白鷹中)
- 2位 渡部 千花(白鷹中)
- 3位 金田 一葉(白鷹中)

中学女子2・3年の部

- 1位 安部 涼華(白鷹中)
- 2位 副田 未来(白鷹中)
- 3位 樋口 愛(白鷹中)

高校・一般男子の部

- 1位 阿部 貴文(十王)
- 2位 芳賀 透(貝生)
- 3位 児玉 良太(高玉)
- 児玉 直樹(高玉)

高校・一般女子の部

- 1位 鈴木 仁美(横田尻・米沢中央高)

第28期十王囲碁名人戦

2月11日/十王地区コミュニティセンター

- 1位 船山 嘉実(七段(鮎貝))
- 2位 加地 正幸(五段(高島))
- 3位 本田 正義(六段(南陽))
- 4位 芳賀 正明(五段(米沢))
- 5位 横山 憲吉(六段(川西))
- 6位 金子 勤(三段(川西))

節分は、日本の伝統行事。二月を迎えるとテレビでも各地方の節分の様子が放映され、怖い鬼達が出てきます。子どもが怖がっている様子も映されます。園にも必ず大きくて怖そうな鬼がやってきます。子ども達の受け止め方は、それぞれ違いますが、怖いことには間違いありません。



子ども俳句「節分」

「おじさんがこわくてこわくてまめなげた」
「せつぶんだおじにへんしんおとうさん」
「こわくないおめんがぶったおじさんだ」

支出日	区分	支出額(円)	内 容
2月 3日	香典	10,000	長井市商工会議所前 会頭弔慰金
	御祝	5,000	農事組合法人ホワイト イーグルス設立祝賀会
	御祝	3,000	箕和田地区急傾斜地 崩壊対策事業完工式
2月 4日	御祝	3,000	十王雪まつり
	贈答品	3,210	重要事業要望
2月 5日	贈答品	2,200	当町の特産品PR

支出日	区分	支出額(円)	内 容
2月 9日	御祝	1,750	白鷹カントリーエレベーター 利用組合通常総会
2月 10日	御祝	5,000	長井白鷹建設組合新年 会
2月 12日	香典	5,000	町議ご親族弔慰金
2月 15日	御祝	5,000	白鷹ライオンズクラブ例会
2月 22日	香典	10,000	元職員弔慰金
	計	53,160	

町長の主な動静

2月

月 日	行 事 名
2月 4日	山形県国民健康保険団体連合会理事会
2月 5日	西置賜行政組合管理者会
2月 6日	白鷹町水泳連盟設立 40 周年記念スポー ツ講演会
2月 7日	農事組合法人 ホワイトイーグルス設立祝 賀会
	十王雪まつり
2月 8日	置賜広域行政組合全員協議会
2月 9日	荒高をサポートする会役員会
	観光交流大使との交流会
2月 10日	町振興審議会
	山形県町村会総会
	置賜地方町村会定期総会
	内外情勢調査会山形支部 2 月例会
2月 11日	荒砥地区研究集会
2月 12日	白鷹町老人クラブ連合会ワナゲ大会
	山形県後期高齢者医療広域連合議会定 例会
2月 15日	全員協議会
	まちづくり複合施設等整備特別委員会
	平成 28 年度予算記者会見
	定例課長会

2月

町長交際費

月 日	行 事 名
2月 16日	総合教育会議
	白鷹町国際交流協会設立準備委員会
2月 17日	山形県消防補償等組合議会定例会
	白鷹ライオンズクラブ例会
2月 18日	山形県町村会 総務省、農林水産省幹部 職員との意見交換会 ～19日まで(東京都)
	男女共同参画計画策定・働く女性がさら に輝く講演会
2月 21日	山形市・白鷹ふるさと会総会
	白鷹町農業再生協議会総会
2月 23日	白鷹町明るい健康都市づくり推進会議
	白鷹町金融懇談会
2月 24日	白鷹町子ども・子育て会議
	白鷹町古典桜の里推進協議会総会
2月 25日	白鷹町都市計画審議会
2月 26日	第 2 回白鷹町国民健康保険運営協議会
2月 28日	第 34 回白鷹スキー場祭り
2月 29日	2 月期定例監査報告
	産建文教常任委員協議会
	全員協議会
	定例課長会

道

路と線路の双方を走行できる新たな公共交通「デュアル・モード・ビークル（以下「DMV）」を導入し、JR左沢線と山形鉄道フラワー長井線の接続、駅と観光地間のアクセス向上を目指し、両沿線2市6町と県によって平成25年8月に設立された「DMV推進協議会」（以下「協議会」）の今年度の取組みについてお知らせします。

今年度は、昨年8月にDMVの開発元であるJR北海道DMV推進センターの視察を行い、実際に乗車するなどDMVの開発状況の理解を深めてきました。線路と道路走行の切替え（モードチェンジ）も15秒程度で移行できるなど、技術的には予想以上に進んでいる状況でした。

一方、国では昨年10月に、DMVのみの専用線区による単車運行という一定の前提条件の下ではあるものの、DMV運転保安システムの安全性評価について、実用化可能との評価が示されました。また、協議会が目指すDMVと既存の鉄道車輛との混在運行の可能性にも言及し

ており、JR北海道における技術開発の再開が待たれる状況となっています。

←要望活動（東北運輸局室にて）



↑線路と道路の2通り（デュアル）の走行が可能な車両

DMV

DMV導入をめざして ～「デュアル・モード・ビークル推進協議会」の取組み～



深山の郷で深山が奏でる

白鷹学講座

“箏と尺八” 珠玉の音コンサート

ブルース&ミヤマは、古典や現代邦楽の名曲のみならず、オリジナル作品や様々なジャンルに作／編曲もこなす。

マルチカルチャーにバックグラウンドを生かし、箏（こと）と尺八で珠玉の音を紡ぎ出す。

出演

Miyama McQueen-Tokita. [KOTO]
マクイーン時田 深山 [箏(こと)]
(オーストラリア・メルボルン出身)

Bruce Huebner [SHAKUHACHI]
ブルース・ヒューバナー [尺八]
(アメリカ・ロサンゼルス出身)

3.24 木 18:00～

いきいき深山郷「のどか村」

入場無料（定員 80 人）※ 入場整理券が必要です。

問 白鷹学講座実行委員会 ☎ 85-6146



— 限定 30 食 —

公演終了後、希望者へ「そば（650円/食）」を提供します。当日会場でお申し込みください。

平成28年度文書配付計画

月	日	
平成28年 4月	12日(火)	25日(月)
5月	16日(月)	24日(火)
6月	13日(月)	22日(水)
7月	12日(火)	25日(月)
8月	9日(火)	22日(月)
9月	12日(月)	26日(月)
10月	12日(水)	24日(月)
11月	14日(月)	24日(木)
12月	12日(月)	21日(水)
平成29年 1月	12日(木)	23日(月)
2月	13日(月)	22日(水)
3月	13日(月)	22日(水)

文書配付は毎月12日と22日を基本としますが、その日及び翌日が休日などの場合は、その前後に配付します。

【臨時配付の予定】

- ◆参議院議員通常選挙の選挙公報等の配付
…平成28年6月下旬から7月上旬予定
- ◆白鷹町長選挙の選挙公報等の配付
…平成28年10月中旬頃
- ◆山形県知事選挙の選挙公報等の配付
…平成29年1月中旬頃
- ◆町県民税申告相談関係書類の配付
…平成29年2月1日(水)

※ 任期満了以外による選挙が執行される場合には、選挙公報など臨時に配付をお願いする場合があります。

■文書配付に関する問い合わせ

総務課総務係 ☎85-6120

白鷹町国際交流協会の会員募集
国際交流・誘客発展・経済交流(物産振興)・在町外国人との交流を活動の柱とする「(仮)白鷹町国際交流協会」が平成28年4月に設立されます。様々な海外研修制度等を活用し国際的な人材育成にむけた取り組みも行ってまいります。今後の白鷹町の国際化に向けてご協力いただける方(個人・法人)の募集をいたします。

具体的な事業として
◇町内にお住いの外国人の方

情報
あらかると
information!
インフォメーション
役場は ☎85-2111

募集

白鷹町更生保護女性会会員募集
非行や罪を犯した人たちが、再び社会の一員として立ち直ることを助ける団体が全国各地に組織されています。
白鷹町更生保護女性会は、現在会員56名で、保護司と一緒に社会を明るくする運動や研修会、独自事業として中学校での挨拶運動、ミニ集会などを行っています。
本会の趣旨に賛同される女性の方(賛助会員は男性も可)のご入会をお願いします。

との交流事業
◇インバウンドに向けての情報発信
◇特産品輸出に向けての学習・検討
などを予定しています。
国際交流に興味をお持ちの方、町内にお住いの外国人の方、ぜひご協力ください。

▼募集期限 3月31日
▼年会費 個人 2000円
団体 3000円
(設立総会後請求させていただきます。)

■申し込み・問い合わせ
産業振興課観光交流係
☎85-6126

▼内容 栽培面積5aあたり1トンの熟成堆肥(牛)を無料で支援します。ご指定の場所(2トンドンプで運搬可能場所)まで堆肥をお届けします。散布は各自でお願いします。

▼申込期限 3月18日(金)

▼対象者 白鷹町にお住まいの方で、平成28年度に山形県紅花生産組合連合会へ出荷を予定されている団体または個人

▼申し込み・問い合わせ
「日本の紅(あか)をつくる町」連携推進本部(産業振興課内) ☎85-6136

▼年会費 2000円/年
・賛助会員 一口1000円/年(一口以上)

■問い合わせ 白鷹町更生保護女性会事務局(町民課くらし環境係) ☎85-6131

紅花生産者へ堆肥を支援します
白鷹町「日本の紅(あか)をつくる町」連携推進本部では、平成28年度の紅花生産量の拡大と、紅花栽培に適した土壌づくりを進めることを目的に紅花耕作地堆肥導入支援事業を行います。

障がい福祉サービス事業所
「こぶしの家」職員募集

▼募集職種 支援員（臨時）
▼募集人員 3人（フルタイム2人・パート1人）

▼雇用期間 平成28年4月1日から1年間（更新可能）

▼業務内容

・こぶしの家を利用する方々への介護や作業、就労支援相談等

・町内事業所の清掃支援（パート）

▼応募資格

・普通自動車運転免許
・福祉関係有資格者（パート除く）

・年齢は50歳までの方（パート希望の方は65歳まで）

▼応募方法 履歴書（職歴含む）をこぶしの家に提出してください。

▼申し込み・問い合わせ
こぶしの家 佐藤

☎85-5660

元気ニコニコ軽スポーツのご案内

◇楽しく体を動かしてリフレッシュしませんか。

▼いつ 3月12日（土）

午前9時30分～11時30分

▼どこで 荒砥地区コミュニティセンター ホール

▼内容 ワナゲ、ペタンク

▼持ち物 飲み物、ズック

▼問い合わせ 元気ニコニコ推進会 平吹 隆

☎080-5221-0942

お知らせ

児童扶養手当・特別児童扶養手当の月額が変わります

この手当は、物価の動向により決められています。平成27年平均の全国消費者物価指数（対前年比変動率0・8%）が公表され、平成28年度の手当額は平成27年3月の手当額より、0・8%の引き上げとなります。

▼児童扶養手当の月額

全部支給 4万2330円
一部支給 9990円

▼特別児童扶養手当の障害等級と月額

1級 5万1500円
2級 3万4300円

■問い合わせ 健康福祉課子育て支援係 ☎86-0212

くりえいと工房の再生品を
提供します

千代田クリーンセンターくりえいと工房では、循環型社会形成のため、粗大ごみとして搬入された自転車や家具を修理再生し、展示及び提供を行っています。置賜在住の方であればどなたでも応募できます。

▼提供品（予定） 1回開催あたり自転車10台、家具類5点
▼応募方法 備え付けの申込用紙による

▼時間 日曜・祝祭日を除く午前9時から午後4時まで

（ただし、土曜日と祝日が重なった場合は開館します）

▼料金 無料

【第1回 4・5月期】

◇展示期間 4月6日（水）
～5月7日（土）

◇公開抽選 5月10日（火）

◇引取期限 5月28日（土）

【第2回 6・7月期】

◇展示期間 6月1日（水）
～7月2日（土）

◇公開抽選 7月5日（火）

◇引取期限 7月30日（土）

【第3回 8・9月期】

◇展示期間 8月3日（水）
～9月3日（土）

◇公開抽選 9月6日（火）

◇引取期限 10月1日（土）
【第4回 10・11・12月期】

◇展示期間 10月12日（水）
～12月3日（土）

◇公開抽選 12月6日（火）

◇引取期限 12月24日（土）

*公開抽選の時間はいずれも午前10時です。

*1回の展示で1世帯につき自転車・家具それぞれ1点の申し込みができます。1世帯で複数申し込みがあった場合は無効となります。

*1点に複数の申し込みがあった場合は抽選となります。

*応募する際は、身分証明書（運転免許証・健康保険証など）が必要になります。

*当選された場合、平成28年度と同じ提供品には応募できません。（自転車に当選した方は自転車に応募できます。）

■問い合わせ 千代田クリーンセンター施設第2係

☎0238-57-4004

表示登記無料相談

4月1日の「表示登記の日」を記念して無料相談会を開催します。土地の境界、地目変更、建物新築、増築の登記等

広告

歓送迎会にどうぞ

香オードブルプラン

5,000円（10名様以上）

2時間飲み放題付き

税込・サービス料込 席料サービス致します

ご予約承り中！



女性におすすめ！

日帰り湯ったりプラン（平日限定）

平日のお昼は気の合うお友達とわいわいがやがや。値段もお手軽。女子会等にどうぞご利用ください。

料金：2,160円（昼食込/席料・町内送迎サービス）

ご利用時間：AM10:00～PM3:00

※4名様以上でご予約ください。入湯料は別途となります。



総務省統計局より、
平成27年国勢調査人口速報値が公表されました。

平成27年10月1日時点の日本の総人口は、1億2,711万47人。平成22年の前回調査と比較して、94万7,305人（0.7%減）減少という結果となりました。

詳細及びオンライン調査における実施状況は、町ホームページからご覧いただけます。

単位：人

	平成27年	平成22年	増減
男	61,829,237	62,327,737	▲498,500
女	65,280,810	65,729,615	▲448,805
総人口	127,110,047	128,057,352	▲947,305

お詫びと訂正

「広報しらたか2月9日号」7ページに掲載の、蚕桑地区と鮎貝地区の人口及び世帯集計に誤りがありました。正しくは下表のとおりでした。お詫びして訂正いたします。

【人口】 単位：人

	平成27年	平成22年	増減
蚕桑地区	2,857	3,168	▲311
鮎貝地区	3,018	3,184	▲166
荒砥地区	3,382	3,554	▲172
十王地区	1,273	1,362	▲89
鷹山地区	1,184	1,291	▲107
東根地区	2,557	2,755	▲198
合計	14,271	15,314	▲1,043

【世帯】 単位：世帯

	平成27年	平成22年	増減
蚕桑地区	830	850	▲20
鮎貝地区	941	941	0
荒砥地区	1,133	1,139	▲6
十王地区	384	386	▲2
鷹山地区	372	382	▲10
東根地区	773	767	6
合計	4,433	4,465	▲32

ご相談ください。
▼いつ 4月1日（金）
午後2時～4時
▼どこで 白鷹町産業センター（パワースセンター白鷹）研修室1階
※予約は不要です。
■問い合わせ 山形県土地家屋調査士会米沢支部 土地家屋調査士 小松 進
☎87-0969

法務局からのお知らせ

法務局が発行する証明書交付窓口を設置しておりますの

で、ご利用ください。
▼設置場所 長井市役所第二庁舎1階「長井法務局証明書サービスセンター」
▼利用時間 平日午前9時～午後12時、午後1時～4時30分
▼取扱業務
◇不動産及び会社・法人の登記事項証明書
※地図及び各種図面等の写しの請求はできません。
※会社・法人の登記事項証明書請求の際に、印鑑カードをお持ちいただくことが便利です。
※不動産及び会社・法人の要約書の請求はできません。

◇会社・法人の代表者事項証明書及び印鑑証明書
※印鑑証明書請求の際には、印鑑カード及び代表者の生年月日が必要となります。
◇不動産譲渡登記及び債権譲渡登記の概要記録事項証明書
◇米沢支局にオンラインで交付請求（受取先・長井法務局証明サービスセンターを指定）した前述の各種証明書の交付
■問い合わせ 山形地方方法務局米沢支局
☎0238-22-2148

協会けんぽ山形支部の健康保険料率が変わります
平成28年3月分（4月納付分）より、現行の9・97%から10・00%に改定されます。
なお、介護保険料につきましては、1・58%のまま据え置きとなり、介護保険第2号被保険者（40歳から64歳までの方）の保険料率は、健康保険料と介護保険料を合わせて11・58%になります。
■問い合わせ 全国健康保険協会山形支部
☎023-629-7226

婚活応援室

婚活サポート委員会では、「婚活応援室」として結婚相談を毎月開催しています。

【3月の開催日】

3月16日（水）午後4時～7時

▼場所 健康福祉センター

2階相談室

▼相談料 無料

※平成28年度の開催については、お問い合わせください。

■問い合わせ

健康福祉課子育て支援係

☎86-0212

広告

ご不要になった
こいのぼりありませんか？
古典雑展開催中
開催期間 平成28年2月1日～3月31日
期間中 コーヒー・ケーキセット
又は、紅花茶上生菓子セット 500円

ひな御膳 3000円
(郵送料)



道の駅白鷹ヤナ公園 あゆ茶屋
TEL 0238-85-5577

戸籍の窓

【2月 1日～2月29日 届出】

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
十 王 梅津	勇士 美穂	つむぎ 紡
高 岡 村上	和也 桃子	いと 琉聖斗
高 玉 小口	将太 彩香	ようじろう 陽次郎
荒砥乙 松木	悟 春花	ゆ 結
荒砥甲 小松	宗二郎 優子	え 永

お く や み

住所	氏 名	年齢
畔 藤	渡 部 繁	81
荒砥乙	松 下 美智子	68
荒砥甲	山 川 とよ	83
山 口	中 川 美智子	82
荒砥甲	高 木 たまの	95
横田尻	鈴 木 てつ子	60
鮎 貝	本 間 祐 吉	85
鮎 貝	奥 山 喜 美	85
十 王	小 林 トシ子	81
畔 藤	上 田 千代子	89
箕和田	齋 藤 なつ彥	93

向けてがんばってください。▼白鷹町出身の力士「白鷹山」。1月場所の5勝2敗の活躍で、幕下東4枚目に昇格しました。町出身の若者が活躍すると、町全体が元気になります。3月13日からは3月場所が始まります。皆さんで応援しましょう。がんばれ！白鷹山！（てづか）



▼暖冬の影響により、残念ながら今年のスキー大会は中止になりました。大会を楽しみにしていた皆さん、来年の大会出場に向けてがんばってください。



旬の一枚

3月

しらたか旅先案内人さんによる
ワンポイントガイド

「名誉な古典ザクラ群」

冬来たりなば 春遠からじ

もうすぐ桜の季節がやって参ります。薬師ザクラの県指定が、はるか昭和27年、そして2年半前の平成25年秋に6本がいちどきに県の天然記念物に指定されたことは、皆さんご承知の通りです。これを称して、白鷹の古典ザクラ群と申します。各さくらを管理・手入れされている方々には、先祖代々、愛情を注いでいただき感謝申し上げます。この木々たちが500年以上も生き続けられたのは生命力はもちろんのこと、運の良さもあるかと思えます。古典ザクラのあるところには斜面があり、水ハケが良い、台風などの風の通りから微妙にズれていることなどです。この春ご覧になるときは、ぜひこんなところにも着目して見ていただければと思います。



金田 正 さん

は斜面があり、水ハケが良い、台風などの風の通りから微妙にズれていることなどです。この春ご覧になるときは、ぜひこんなところにも着目して見ていただければと思います。

SHIRATAKA RED

もうすぐ、さくらの季節です。

しらたか古典桜の里推進協議会総会



2月24日、「しらたか古典桜の里推進協議会総会」がパレス松風で行われ、平成28年度の新事業となる「スタンプラリー」の実施などについて決議されました。また、席上において、同会の「さくら功労者」表彰の受賞についてあらためて報告され、その功績を祝しました。

桜守りの皆さんによって、1年間大切に守られてきた「白鷹のさくら」。古典桜の里の、春の訪れはもうすぐです。

高玉芝居
上演のご案内

日時：4月23日（土）
12：30～ 舞踊／13：30～ 芝居
演目：「渡守親恋時雨（わたしもりおやこいしぐれ）」
入場無料 ※ 荒天時中止